

だより



連携部だより 第5号
平成30年9月19日
小田原養護学校
連携部 添田



夏季公開講座・教材教具展示会



7月24日～27日、本校や地域の教員等を対象にいろいろなテーマで研修会（地域連携係主催）を行いました。研修会の講師として、毎日新聞論説委員 野澤和弘氏 足柄高校校長 笹谷幸司氏や本校教員にお願いしました。また、小田原市箱根町真鶴町湯河原町自立支援協議会子ども部会主催で「教育と福祉の連携」、自立活動係と総合リハビリテーション事業団共催で「福祉用具体験会」も行いました。

その中から今回は、野澤氏「障害のある児童生徒の人権と保護者の思い～地域で共に生きるために～」の講演資料より、合理的配慮についてについて紹介します。

<合理的配慮とは何か？>



差別的取扱い	合理的配慮
障害を理由に一般の人と区別して不利益を与えない、公平に扱う。	障害特性に応じて一般の人とは別の配慮をする。そうしないと実質的な公平にならない。
差別的取扱い <障害者差別の2種類>	合理的配慮違反
<ul style="list-style-type: none"> 障害を理由に、大学入試を受けさせない。 障害を理由に、レストランの入店を拒否。 障害を理由に選挙権をはく奪。 	<ul style="list-style-type: none"> 受験して合格したが、大学にエレベーターがなくて教室まで行けない。車いす用トイレもない。 「障害者もどうぞ」と言われるが、階段や段差で店に入れない。 後見人が付いている知的障害者も選挙権が回復したが、候補者名の漢字が読めないため投票できない。

合理的配慮について

(過度な負担) 過度な負担でない範囲で、合理的配慮を求めることができる。
十分な解決じゃなくても折り合いをつける（建設的な対話）



(意思の表明) 基本指針

障害者から社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合に、障害者と受け入れ側との間の「双方による建設的対話による相互理解を通じて、必要かつ合理的範囲で柔軟に対応がなされるもの」である。 **公的機関＝法的義務 民間機関＝努力義務**

合理的配慮事例（学校編）一部のみ

- 文字の読み書きに時間がかかるため、授業中に黒板を最後まで書き写すことができない。
◆デジカメ、スマートフォン、タブレット型端末などで、黒板の写真を撮影できることとした。
- 発語はないが、実物や指さし、発声で要求や援助を伝えることはできる。しかし明確に相手に伝わらないことが多い。
◆本人の理解度や操作能力に合わせて、絵カードやタブレット端末、音声ペンなどの補助手段を用いた。

合理的配慮事例（雇用の場合）一部のみ

- 作業手順をわかりやすいように大きな字やイラストや写真を使って説明し壁に貼る。
- 障害特性をよく理解したジョブコーチを付けたり、会社の指導担当が知的障害や発達障害の研修を受ける。
- 自閉症の人がパニックを起こしたりした時にクールダウンできる部屋やスペースを確保する。

合理的配慮 が、真のニーズに基づいた支援（配慮）となるよう、支援者はその行動等の「要因」と「環境」を分析し、適切な支援（合理的・科学的なアプローチ）を考える。



連携部・教育相談の活動報告(4月~8月分)

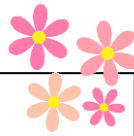


特別支援学校は、様々な機関と連携を図りながら、支援教育推進のための地域センター的機能を担っています。本校は、県西2市8町の各教育機関や施設等と連携しています。その取り組みのひとつである教育相談について校内相談もあわせて報告します。

< 校内相談 >

◆地域連携担当

1) 相談件数	62件
2) 校内ケース会	3件
3) 保護者面談	0件
4) 他機関とのケース会	14件



◆理学療法士(P.T)担当

相談件数(含:自立活動検診時の相談)	45名
校外の相談	3ケース

◆臨床心理士担当

児童・生徒から	3回		
保護者から	25回		
教職員から			
小A	22回	小B	6回
中A	16回	中B	2回
高A	54回	高B	6回
分教室	25回		
校外の相談	3ケース		



< 校外(2市8町からの)相談 >



◆地域連携担当

	巡回相談等		来校・電話(進学相談等・学校見学)	
・幼稚園・保育園・通園施設	21回	100ケース	11回	11ケース
・小学校	35回	119ケース	3回	3ケース
・中学校	8回	14ケース	31回	40ケース
・高等学校	3回	3ケース	0回	0ケース
・その他	5回	6ケース	1回	1ケース



< 足柄高校との連携 > 9月1日(土)足柄高校の文化祭にて

本校から地域連携の一つとして、高等部の作業班の作品展示、販売を行いました。高校生はもちろんですが、一般の方も作品を見てくださったり、買ってくださいたりしました。地域の方に小田原養護学校のことを知っていただく機会となったかと思えます。足柄高校とは部活動(陸上、Tボール、バスケ)での交流も行われています。(地域連携係より)



おだわら虹の会 ありんこ祭

期日	10月6日(土) <雨天中止>
時間	12:00~14:30
会場	鴨宮みどりの広場
問合せ	0465-48-8269 (ありんこホーム)



コスモス学園第21回学園祭

日時	10月13日(土) <雨天決行>
時間	10:00~15:00
場所	コスモス学園
問合せ	0465-72-0880

みずき祭

日時	10月20日(土) <小雨開催>
時間	10:00~14:00
場所	自立援助ホーム みずきの家
問合せ	0465-43-8302(中山)



足柄療護園 県西福祉センター

日時	10月21日(日) 10:30~14:45
会場	足柄療護園
(駐車場: 南部地区青少年広場・送迎バス有)	
問合せ	0465-73-5540



永耕祭

日時	10月27日(土) 10:30~14:30
場所	永耕園・デイセンター・活動棟
※公共の交通機関をご利用くださるようご協力ください。	
問合せ	0465-42-2268

祭・イベント
情報